

特定非営利活動法人

# NPO 緑の会

1000年後も 2000年後も  
緑豊かな美しい地球であってほしい



vol. **68** - 2

2023年7月1日発行  
【年2回発行】

## すべての皆様に感謝し さらなる発展へ

大輪のあじさいが鮮やかに色づく季節になりました。皆様におかれましては一層ご活躍のこととお喜び申し上げます。

今年の総会は、議事終了後Zoomによる比嘉先生のオンライン講演会「EMの本質とは」をお願い致しました。会員が新たに沢山入会され100名を超えまして。比嘉先生から直接EMについての講演を皆さんに聞いて頂きたい思いで、先生にご無理を申し上げます。お陰様でZoomも大成功、先生のご講演は私達にもとても分かりやすく、一、EMは使ってみるとわかる。生活の中でどんどん使う。

二、塩（最も安価な物で良い）の利用について、農業、草花類の栽培、除草、肥料、活性液の仕込に1%以上、など色々な場面に塩を利用する。

三、国連食糧農業機関（FAO）で「EMをいみなさい」と推奨している。

など、身近な所から実際に使って体験を重ねる事の重要性、農業、環境、医療など全てに亘っているEM技術の本質の講演を頂きました。誠に有難うございました。

6月2日から続いた大雨の影響で、市内双葉地区では多くの浸水被害が発生しました。平成27年

常総市水害時の経験を活かして、消臭効果が大変に高いEM活性液を、会員の知人を通じてペットボトルに詰めた活性液をお配りし、更に堆肥場へ直接取りに来られた方もあり大変喜んで頂きました。さて私達の中核的的事业であります「食料リサイクル堆肥化事業」をはじめ各事業は、会員の皆様のご協力のお陰様で、順調に進んでおります。

本年度もご指導ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

理事長 恒川敏江

### NEWS

5/24

## 取手市新市長へ表敬訪問



2023 05 24

新しく取手市市長に就任された中村修市長に、緑の会幹部会として表敬訪問してまいりました。市の環境対策課の職員の皆様も同行してくださり、市長室にて和やかに会談を行いました。

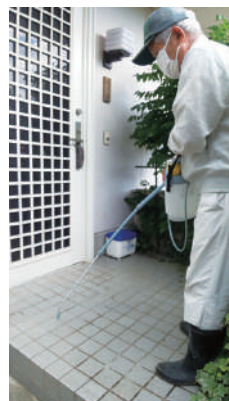
新しい中村市長と来年緑の会 30周年を迎えるにあたり、何かイベントを市と協働でやれたらということも話しつつ、連携を大切にしながら、生ごみ全世帯回収への夢に向かって取り組んでいきたいことをお伝えしました。

### NEWS

## EMで災害支援

6月初頭の大雨により取手市内において多くの被害が発生しました。緑の会としても、被害に遭われた方々へ、会員の協力のもとEM活性液の無料配布を行っております。

皆様の周りで被害に遭われた方がいらっしゃいましたら、緑の会までご連絡お待ちしております。



EM活性液を散布中

## 5/10 堆肥場見学ツアー初開催！



幅広い世代の方が参加されていました

五月晴れの空の下、堆肥場見学ツアーを開催しました。取手市の環境対策課職員の方々も含め約40

名の方が参加されました。実際に機械が稼働し、シルバーさんたちにより生ごみが堆肥になっていく行程を恒川理事の説明を受けながら学ぶ時間となりました。参加された皆様の環境問題や堆肥化事業への深い関心により、熱心な質問が飛び交い、30年近く生ごみ堆肥化に関わってきた経験をもとに丁寧に回答されていました。午後はかたらの郷に移動し、事務局長矢野さんによる緑の会の活動紹介、恒川ご夫妻による生ごみ堆肥化事業が始まった経緯や思いのお話もあり、参加された皆様との笑いあり涙ありの和やかな時間となりました。

## 見学ツアーに参加して

先日、緑の会見学会に参加させていただきました。とても温かい会長ご夫妻や皆さんがどうやって生ゴミが堆肥になるのか??を本当に丁寧に熱心に伝えてくださり、率直な感想として、この循環が広まり、1人1人の当たり前になったらゴミの量は減るし、環境問題も改善に向かう。それだけでなく、人の心も豊かさに繋がるのでは?!と感じました。会長や会員の皆さんがどんな事があっても信念を貫き、たくさんの方と手を取り合い今を創り上げてくださった事実で感動しました。ありがとうございました。

会員 花田裕子

## 4/28 コスタリカ・ニカラグア EM 普及のお話会

コスタリカ・ニカラグアにてEMによる農業指導を25年にわたり1人で行ってきた元EM研究機構の西川高鶴さんが一時帰国され、会員大野さんがご縁を繋いでくださり、お話を開催しました。現地普及委員のパウロさん、ダニエルさんと奥様フレシアさんの4名で現地でのEMによる農業普及についてお話いただきました。試行錯誤されながらもかなりの効果を出し、EMによる持続可能な有機農業を実践されていると共に、ボランティアによる環境浄化活動にもご尽力されています。緑の会と同じくEM団子を地域の子どもたちと作り、



恒川理事長右下 西川高鶴さん  
後ろ右から ダニエルさん  
フレシアさん パウロさん

河川への投入を行っているのとことでした。『EMによる社会貢献が比嘉教授との約束』とお話されていた西川さんの姿に胸が熱くなった素晴らしい学びの時間でした。

## コスタリカのおはなしをきいて

EM普及活動コスタリカ指導員の西川さんの25年間、グスマンさん、パウロさんの活動、取手市の緑の会の30年間のEM活動のお話したい、堆肥場の見学とても勉強になり刺激になりました。EMの必要性、可能性を信じ、愛し、地球環境保全の為に活動している方々にリアルでお話を聞いて勇気、励みをもらいました。今回心強い仲間に出会えたこと心から感謝です。EMの力を借りて自分ができること考え行動してみたくくなりました。

会員 山中典子

## TOPICS

## 今年度も会員の皆様と共に EM 生ごみ堆肥の袋詰めと生ごみ提供者へ年1回の堆肥無料配布を行いました

3月9、10、11日の3日間、生ごみ提供者への堆肥の無料配布を行いました。緑の会としても、年に一度、生ごみを出してくださる方々と直接お会いする大切な3日間です。今年は、緑の会を知っていただけるようパンフレットや会報をお渡ししました。EMという微生物のはたらきや効果などをお伝えし、ご家庭の生ごみが循環して資源になるだけでなく、環境浄化にもなっていることを知っていただけたらという思いで、堆肥の配布をさせていただきました。



名前と地域を確認し堆肥をお渡します



自転車で取りに来られる方も

## 第 23 回通常総会開催 / 比嘉教授講演会



真剣に比嘉教授のお話に耳を傾けています

新緑が深く色づく万緑の候、第二十三回通常総会を開催しました。総会では新プロジェクトとして、事業推進部に綱島氏、事務局長に矢野氏、統括として岸本氏を任命し、会の継続・発展のために幹部会としての役割を担うこととしました。総会后、比嘉教授による緑の会特別講演会をオンラインにて開催しました。比嘉教授からは、まず緑の会への想いをお話いただきました。恒川理事夫妻との信頼関係あつてこそのお話は、教授からの感謝の思いと共に期待に溢れ、EM生活に徹底することで分かることなど本音での叱咤激励も踏まえた深い学びの時間となりました。『EMの本質とは』というテーマで、EMの可能性、万能性について比嘉セオリーを踏まえてお話くださりました。



### 比嘉教授のおはなしをきいて

EM をこの世に送り出してくださった比嘉先生のお話は、全ての全て、深く広く愛そのもの。未来に夢と希望が湧いてきます。私はまだまだ EM の本当の凄さを理解していなかった。これを機に改めて EM 生活に徹してみようと思います。「緑の会」という場の存在に感謝でいっぱいです。大海の一滴である一人一人が喜びで繋がってゆく。EM にはそんな力がありますね。私も縁のある方々にお伝えできる様、もっともっと EM を勉強し本当の豊かな生活を送りたく思います。

会員 畠山政枝

### NEW

## 幹部会ご挨拶

理事 2 年目の岸本です。比嘉教授の開発された EM 技術を使って生ごみ堆肥化を推進していますが、この事業の継続だけでなく参加された若い力を結集し、3 年計画のもとより進んだ緑の会に発展させていきたいと思います。

岸本さん

この度、理事会からの指名で事務局長に就任した龍ヶ崎市在住の矢野です。当会の目標達成の為、未来に繋げるプロジェクトを軌道に乗せるべく、事務の効率化と経理の改善を図って参りますのでご協力をお願い致します。

矢野さん

1 年半前に緑の会と出会い、約 30 年も続く尊い活動を知って、私に貢献できることがあれば関わらせていただきたいという思いで業務推進部長というお役目を引き受けさせていただきました。どうぞよろしくお願い致します。

綱島さん

### 【会員の皆さんによる堆肥の袋詰め作業風景】

堆肥はふるい機にかけ、大きなものや固いものを取り除きます。そして出来上がった堆肥は月 2 回の活動日に会員が袋詰めしていきます。2 月に 3 回、会員が集まって袋詰め作業を行い、約 1000 袋の堆肥を用意しました。



会員のお子さんも一緒に堆肥の袋詰め



バケツに入れた堆肥を袋に入れていきます



活動後のお茶も楽しい時間です

# 2023 年上半期の活動報告

◎定例会 ★会員活動日



相野谷川に EM 団子投入



会員交流会タケノコ掘り



中央タウンフリーマーケット



EM 機構のみなさん堆肥場視察  
(右:新谷さん 中央:山城さん 左:齋藤さん)

## 1月

21日 ◎定例会『EM 国際会議の事例による勉強会』

## 2月

13.20.26日 ★会員活動による堆肥の袋詰め  
18日 ◎定例会 発酵浴いわい社長岩井和廣氏による『パパイヤについての勉強会』

## 3月

18日 ◎定例会『シャボン玉石鹸の勉強会』  
13.26日 ★会員活動  
9～11日 生ごみ回収モニター世帯への堆肥の無料配布日

## 4月

10日 ★会員活動 相野谷川に団子投入  
15日 ◎定例会『矢野さん選抜 EM 事例学習会』  
23日 会員交流会『鈴木理事の竹林にて竹の子掘り』  
26日 茨城県農民組合会議に参加  
28日 西川高鶴さんによる『コスタリカ・ニカラグアでの EM 普及活動報告』  
29日 野田病院祭 恒川理事夫妻参加

## 5月

4日 飯田橋 カナルカフェに EM 団子 1000 個配送  
(恒川理事、鈴木理事、矢野事務局長)  
8.28日 ★会員活動 EM 団子作り  
24日 取手新市長中村修氏表敬訪問  
20日 中央タウンフリーマーケット参加  
21日 ◎通常総会 & 比嘉教授講演会

## 6月

12.25日 会員活動日(堆肥袋詰め、整流ブロック作り)  
17日 EM 研究機構 新谷さん、齋藤さん、山城さん  
堆肥場視察・沖縄ユニバーサルビレッジ構想発表

## 今後の活動予定

- 7月13日(木) EM 石けん作りワークショップ
- 8月31日(木) EM 研究機構研究員による EM 活用学習会  
(整流ブロック、EM 団子の使い方など)
- 9月 映画「蘇生」上映会(予定)
- 10月 EM 研究機構研究員による EM 実践見学(予定)

### 編集後記

今年度前半も様々な勉強会や初めて開催の堆肥場見学ツアーなど、会員のみなさんにも新たな EM の学びの時間となったのではないのでしょうか。後半も色々と企画を予定しておりますので、是非たくさんの方にご参加いただき、一緒に学びを深めていきましょう。  
長谷川朝美

## NPO 緑の会会員募集

緑の会では環境活動を通して、活動に興味のあるみなさん、地域のみなさんに気軽に参加できる様々な取り組みをしています!

活動に共感!参加したい!

正会員(年会費:3,000円)

活動に共感!寄付で支援したい!

賛助会員(年会費:一口3,000円)

お問い合わせ

090-9015-7426 (恒川理事長)  
npo-mido2@outlook.jp

発行・編集/NPO 緑の会

〒302-0002 茨城県取手市長兵衛新田 359 (堆肥場)

Tel. 090-9015-7426

ホームページ



Facebook

